

『和菓子を好きな気持ち』

株式会社虎屋 東日本営業部 第二課 新宿伊勢丹菓寮

前田 紗那

私は和菓子が大好きです。和菓子好きが高じて今の会社に入社して以来、喫茶での甘味作りを担当していますが、より一層和菓子の魅力に惹かれています。

しかし入社したての頃は目の前の仕事に精一杯で、盛りつけはもっと丁寧、提供スピードをもっと速くなど、先輩から指摘をされる事も多く、仕事の悩みが尽きない日々を送っておりました。

そんな折、普段は厨房担当の私がウエイトレスを担当する機会がありました。ウエイトレスとして働くのは新人研修時の経験しかなく、とても緊張しながら接客を行っている二人組のお客様から「お勧めのお菓子はどれですか」とのご質問を頂きました。不慣れたウエイトレスに戸惑っている状況でしたが、大好きな菓子の事なら得意分野です。お客様のお好みを詳しくお伺いしながら、お勧めを丁寧にご案内した所、お客様はとても熱心に耳を傾けて下さり、最終的にお勧めした菓子をご注文頂ける事になりました。頂いたオーダーを伝えて出来上がりを待つ間、お勧めした菓子に決めて下さったお客様へ自分なりに何かできる事はないかと考え、菓子に合わせたお茶碗を自分で選んで提供する事に致しました。普段厨房で様々な茶碗を取り扱っているのでこちらも私の得意分野です。

いざ甘味が出来上がり提供する際、「このお茶碗はお菓子に合わせて私が選ばせて頂きました」とお伝えした所、お客様はとても喜んで下さり、お二人で菓子と茶碗についてお話しをしたり、写真を撮ったりと、憩いのひと時をより楽しんで下さっている様子で、私自身もとても嬉しい気持ちになりました。

私はこの経験以降、自分が提供した菓子をお客様が楽しんでいる姿を思い浮かべながら仕事に取り組んでいこうと、前向きに考えられる様になり、未だ悩みは尽きませんが、現在までこの仕事を続けられるきっかけとなりました。

近頃はコロナも明け日々厨房業務が忙しく、ウエイトレスをする機会は減りましたが、今でもあの時のお客様の事を思い出し、ご来店された全てのお客様に、和菓子が大好きな私が作った菓子を楽しんで頂きたいという思いで甘味を作り続けております。

あの時のお客様へ

私にお勧めを伺って下さり、ありがとうございました。あの時を思い出しながらこれからも私の大好きな和菓子をより多くのお客様に楽しんで頂ける様日々努めて参ります。